

※太枠内にご記入ください。

会員番号		(コンピュータ入力原票)		申込日	
支部コード		入会年月日		紹介者 (正会員)	
フリガナ		団体コード		氏名	印
ローマ字				男・女	印 生年月日
氏名		(姓)	(名)	年 月 日	
最終学歴	学校名	学部 研究科	学 科	専 攻	
	履修 課 程	課 程	卒業・修了 年 月	S H	年 月 学位
通信先		1. 現住所 2. 勤務先・在学校		論文集購読申込欄 (有料)	
現住所		(〒 都道府県 区市郡 区町村)		和文： 不 要 必 要 英文： 不 要 1 必 要	
勤務先名・ 在学校名	社名・校名		E-mail:		
	事業所名・学部名 部課名・学科名 職名・研究室		担当教官名 (第 年次・卒業予定 年 月)		
※在学生の場合は、学部/研究科・学科/専攻・履修課程・研究室名・担当教官名までお書きください。					
勤務先校所在地	(〒 都道府県 区市郡 区町村)		E-mail:		
専門分野	a.	b.	c.	d.	e.
入会希望年 月	年 月から入会を希望します。		受付年月日： 年 月 日		
E-mailによるDMを <input type="checkbox"/> 希望する。 <input type="checkbox"/> 希望しない。			入金年月日： 年 月 日		
会費納入方法：口座振替をご利用ください。 (預金口座振替依頼書を事務局にご請求ください。)			入 金 額： 円		
納入内訳： 会 費 円 和文論文集代 円 英文論文集代 円 合 計 円			請求書発行： 年 月 日 No. ()		
			会 誌 号 和文論文 号 英文論文 号 }まで渡し済 <input type="checkbox"/> 確認		

入会目的	1. SICE Annual Conference, シンポジウム, SICE セミナー, 部会, 研究会等に参加するため参加される行事名 () ※○をお付けください。 2. 計測自動制御学会論文集に投稿するため 3. その他 ()
------	---

入会申込書記入について

本会では、この申込書によってコンピュータへの入力処理を行いますので、ご記入にあたっては下記の事項をお読みのうえ、太線枠内の各欄に楷書（黒色のペンまたはボールペン）でご記入ください。

1. 氏名欄 姓と名にわけてご記入ください。特に誤りやすい文字はご注意ください。 例：己巳巳，士土，未未，7ワクケ，エユコ工など
2. フリガナ欄 必ずカタカナでご記入ください。
3. 性別欄 ○で囲んでください。
4. 生年月日欄 和暦でご記入ください。T：大正，S：昭和，H：平成は○で囲んでください。
5. 最終学歴欄 学校名，学部名，学科名は略さないでご記入ください。
6. 現住所欄 郡がある場合は都道府県名は略さないでください。区がある場合は市名と区名をご記入ください。ただし，東京 23 区内の場合は区名からご記入ください。番地の記入方法は，たとえば一丁目 35 番 28 号-303 は，1-35-28-303 のようにご記入ください。電話番号は必ず市外局番からご記入ください。例：03-3814-4121
7. 通信先欄 希望する通信先を○で囲んでください。
8. 論文集購読申込欄 論文集の購読を希望される場合は，和文，英文の「1. 必要」を○でか込んでいただき，会費に論文集代を加算してご請求いたします。
9. 勤務先名・在学校名欄 正式名称をご記入ください。ただし，株式会社は(株)，有限会社は(有)，社団法人は(社)としてください。大学院生の方は「○○大学大 社名・校名 学院」のようにご記入ください。
事業所名・学部名 支店，研究所，工場，理学部，工学部などをご記入ください。大学院生の方は研究科名をご記入ください。
部課名・学科名 技術部，開発部，計測工学科，制御工学専攻修士課程などをご記入ください。
職名・研究室 この欄は希望通信先を勤務先・在学校とした場合宛名に含まれませんので，ご了承ください。
10. 勤務先・在学校所在地欄 記入要領は現住所と同じです。
11. 入会希望年月 入会を希望する年月をご記入ください。ただし，前年度にさかのぼってのご入会はできません。本会の会計，事業年度は 1 月～12 月です。
12. 会費納入方法 口座振替をご利用ください。この入会申込書送付時に預金口座振替依頼書を事務局に請求してください。
13. 紹介者欄 必ずしも必要ではございませんが，本会の正会員のどなたかのご紹介を受けた場合はその方のご署名をいただいでください。
14. 専門分野

a. 仕事の性格に関わる分類（択一）	1.学生，2.社会人
b. a で 2 の社会人の場合に下記職種分類（択一）	1.管理・事務，2.調査・企画，3.研究・教育，4.開発・設計，5.試験・標準，6.教育・訓練，7.購買，8.マーケティング・営業，9.エンジニアリング，10.オペレーション，11.メンテナンス，12.その他（ ）
c. 所属機関，部署の分類（択一）	1.学校関係，2.官公庁関係（官公庁，公社，公共団体，公益法人など），3.非営利団体，4.会社関係，5.自営業 6.その他（ ）
d. c で 4 の会社関係，5 の自営業と 6 のその他の産業分野の分類（択一）	1.水産・農林，2.鉱業，3.土木・建設，4.食料品，5.繊維，6.パルプ・紙，7.化学工業，8.石油・石炭製品，9.ゴム製品，10.窯業，11.鉄鋼，12.非鉄金属，13.金属製品，14.ガラス・セラミックス，15.半導体，16.機械，17.電気機器，18.輸送用機器・自動車，19.精密機器，20.その他製造，21.商業，22.金融・保険，23.不動産，24.運輸・流通，25.通信，26.コンピュータ・情報，27.エンジニアリング，28.電気・ガス，29.環境，30.医療・福祉，31.サービス
e. 技術・専門分類（最大 6 項目まで選択可能）	1.光応用計測(Optical metrology)，2.力学量計測(Mechanical measurement)，3.流体計測(Fluid measurement)，4.温度計測(Temperature measurement)，5.生体医用計測(Biomedical measurement)，6.バイオセンサ(Biosensor)，7.防災環境センサ(Disaster and environmental sensor)，8.マイクロナノ計測(Micro nano measurement)，9.極限センシング(Measurement for hazardous environment)，10.超精密計測(Ultra-precise measurement)，11.微量成分計測(Trace constituent measurement)，12.環境計測(Environmental measurement)，13.感性計測(Kansei measurement)，14.多機能センサ(Multifunctional measurement)，15.信号処理(Signal processing)，16.パターン計測(Pattern measurement)，17.音声画像処理(Speech image processing)，18.センサフュージョン(Sensor fusion)，19.インテリジェントセンシング(Intelligent sensing)，20.リモートセンシング(Remote sensing)，21.多次元計測(Multidimensional measurement)
計測部門	22.システム理論(System theory)，23.ロバスト制御(Robust control)，24.非線形制御系(Nonlinear control systems)，25.適応・学習制御(Adaptive control and learning)，26.モデリング・システム同定(Modeling and system identification)，27.予測・推定(Prediction and estimation)，28.ディジタル制御(Digital control)，29.誘導制御(Guidance and flight control)，30.ハイブリッドシステム(Hybrid system theory)，31.最適化・最適制御(Optimization and optimal control)，32.ビジュアル制御(Visual control)，33.機械制御(Mechanical system control)，34.ロボット運動制御(Robot motion control)，35.ビークル制御(Vehicle control)，36.振動・騒音制御(Vibration control and noise control)，37.プラント制御(Plant control)，38.制御系設計 CAD(Computer-aided control system design)，39.ニューロ・ファジー制御(Neuro-fuzzy control)，40.G A ・ A I 制御(GA/AI control)
制御部門	41.システム工学教育(System engineering education)，42.人工社会/経済/組織(Artificial society, economy and organization)，43.システム論・システム分析(System theory and analysis)，44.人間・機械共生系(Human-machine symbiosis)，45.ヒューマンインタフェース(Human interface)，46.マルチモーダルインタラクション(Multimodal interaction)，47.高次機能システム(Neurophysiological system)，48.生体信号解釈(Biosignal interpretation)，49.生体生理工学(Biomedical and physiological engineering)，50.自律分散システム(Decentralized autonomous system)，51.創発システム(Emergent system)，52.進化型計算(Evolutionary computation)，53.生物工学(Biological engineering)，54.ニューラルネットワーク(Neural networks)，55.学習(Learning)，56.知的構成(Intelligent structure)，57.離散事象システム(Discrete event system)，58.オートマトン(Automata)，59.ペトリネット(Petri Net)，60.シーケンス制御(Sequential control)
システム・情報部門	61.メカトロニクスシステム(Mechatronic systems)，62.ロボティクス(Robotics)，63.オートメーションシステム(Automation systems)，64.V R システム(Virtual reality systems)，65.エンタテインメントシステム(Entertainment systems)，66.マイクロ・ナノシステム(Micro-nano systems)，67.福祉システム(Welfare systems)，68.環境・エコシステム(Environment and ecology systems)，69.バイオシステム(Bioengineering systems)，70.レスキューシステム(Rescue systems)，71.セキュリティシステム(Security systems)，72.ERP(Enterprise Resource Planning) システム(Enterprise resource planning systems)，73.SCM(Supply Chain Management) システム(Supply chain management systems)，74.高度道路交通システム(Intelligent transport systems)，75.知的情報システム(Intelligent information systems)，76.ロジスティックシステム(Logistic systems)，77.大規模システムシミュレーション(Large-scale system simulation)，78.ソフトウェアシステム(Software systems)，79.ネットワークシステム(Networking systems)，80.意思決定システム(Decision making systems)，81.共創システム(co-creation system)
システムインテグレーション部門	82.産業応用(Industrial application)，83.計装技術(Instrumentation technology)，84.産業システム(Industrial system)，85.流体計測制御(Flow measurement and control)，86.ネットワーク(Network)，87.ファクトリーオートメーション(Factory automation)，88.プロセスオートメーション(Process automation)，89.IT技術(Information technology)，90.情報管理システム(Information management system)，91.交通システム(Transportation system)
産業応用部門	92.計測制御技術の革新(Innovation of measurement and control technology)，93.産学官連携(Collaboration among industry, academe and government)，94.ベンチャービジネスの創出(Creation of venture business)，95.技術評価(Evaluation of technology)，96.技術管理(Management of technology)，97.資源循環型生産システム(Material recycled manufacturing system)，98.医療・福祉技術(Medical and welfare technology)，99.ライフサイエンス(Life science)，100.環境計測・制御(Environmental measurement and control)，101.マイクロ・ナノテクノロジー(Micro and nano technology)
先端融合部門	

入会申込書送付先：社団法人 計測自動制御学会

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-35-28-303

電話：03-3814-4121，FAX：03-3814-4699

URL: <http://www.sice.or.jp/> 会員係 E-mail: member@sice.or.jp